

船橋市自然環境調査検討委員会について

1. 自然環境調査の位置づけ

令和6年度、令和7年度において自然環境調査を実施し、令和8年度には次期生物多様性ふなばし戦略策定することとしている。

自然環境調査は市内の生物相の現状など基礎資料を得るために必要であり、次期生物多様性ふなばし戦略策定の基礎となるものである。

2. 船橋市自然環境調査検討委員会の概要

次期期生物多様性ふなばし戦略の策定を見据えたうえで、自然環境調査を円滑に実施するため、当検討該委員会を設置し、委員から助言や提言をいただくことを目的とし、当該検討委員会の設置を現在検討中です。

前回の船橋市環境審議会（令和6年3月開催）では、自然環境調査の実施については船橋市環境審議会に報告しながら進める旨をお伝えしていました。しかしながら、自然環境調査については自然環境分野の中の一つの取り組みであることから、自然環境調査に係る専門的な知見等を有する環境審議会委員を中心に当該検討委員会を設置することにより、充実した調査の実施が図れ、また、円滑な次期生物多様性ふなばし戦略の策定につながると考えています。

3. 会議の議題

- ・ 自然環境調査の経過報告について
- ・ 情報公開範囲について
- ・ 調査方法の改善について（指標種の選定について等）
- ・ 自然散策マップ、自然観察ポイント、自然環境 PR 動画について
- ・ 植生分布図について
- ・ 通年結果を踏まえた船橋市の現状整理に向けた意見聴取について 等

4. 会議予定

令和7年3月に第1回自然環境調査検討委員会を開催したいと考えています。その後、令和7年度についても調査結果の経過報告等を議題に開催していく予定です。